

Time of the month.

生理用品をとおしてみる社会。



開催趣旨

今年3月NHKが「学生の5人に1人が生理用品の入手に苦労している」など、「生理の貧困」が広がっている実態を報道して以降、この問題は急速に注目を集めるようになりました。なぜ、今「生理の貧困」が注目され、その背景に何があるのか。

本会では、講義を通して、生理の貧困を取り巻く様々な現状と課題について学び、学生の皆さんと一緒に社会課題解決の実践に繋がっていきます。

開催日時

11/19 Friday
16:00 - 18:00

16:00~ 趣旨説明

地域デザインセンター：野原 康弘

16:10~ 生理の貧困と社会的課題に関連する講義

男女共同参画推進室：川面 充子

栃木県済生会宇都宮病院：稲見 一美

(地域連携課医療ソーシャルワーカー)

17:10~ 休憩

17:20~ 質疑応答・意見交換

募集定員

宇都宮大学在学生 20名程度(男女10名程度)

対面・オンライン (zoom) 開催

参加申込 URL：<https://forms.gle/Sjw9Uiv1q4RYumfJ8>

申込締切：11/12 (金) 24:00 まで

(ZOOMのURL・会場は申込後にご案内します)

主催

宇都宮大学男女共同参画推進室

宇都宮大学地域デザイン科学部附属

地域デザインセンター (地域デザイン研究会)

お問い合わせ

男女共同参画推進室

TEL：028-649-5151

E-mail：gender@cc.utsunomiya-u.ac.jp

(※を@に置き換えてください)